

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	キャリアゼミ3	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	音響芸術科	コース名	全コース	開設期	後期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	15時間
単位数	1単位			授業形態	講義
教科書/教材	無				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	野瀬 充弘・増田 有示		実務経験の有無・職種	無	
<b>学習目的</b>					
<p>自分の選択している専攻のキャリアについての知識を学び、広い視野と知識を身に着ける。また自分の学んでいる専攻からの応用活用など、前向きで開放的な思考が出来るようになることを目的とする。</p>					
<b>到達目標</b>					
<p>業界の成り立ちや構成、仕事の絡み方等を把握し、自分のライフプランに併せて生かせるようになるまでを目標とする。          ビジネスで通用するスキルを身に付ける。そのために職場や社外の大人とのコミュニケーションの仕方や電話での受け答え、ビジネスメールとのやり取りなど、社会人に必要なビジネススキルがどんなものであるのかを体感してくる事。</p>					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	<p>グループワークでキャリアについての研究を基本とする。          学生自らが能動的に研究し、結論を導きだすような形態をとる。</p>				
注意点	<p>専門学校は、社会人としての行動・あり方を学ぶ「職業訓練」の場であるという考え方から、他の授業・実習と同様、出席状況については厳しく評価する。また、授業中の態度（居眠り、私語など）にも厳しく対応する。職業訓練とは、2年後の自分自身の生きる糧・力を得るものであり、自分自身のこととして主体的な考え方をもち、積極的な姿勢で授業に参加してほしい。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	0%			
	レポート	30%	ライプレポートを提出		
	成果発表 (口頭・実技)	0%			
平常点	70%	出席点			
<b>授業計画（1回～15回）</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	音楽業界に関する応用知識①	音楽業界 概要説明			
2回	音楽業界に関する応用知識②	CDができるまで			
3回	音楽業界に関する応用知識③	各セクションの業務内容			
4回	音楽業界に関する応用知識④	スタジオ機材の名称、と機能			
5回	音楽業界に関する応用知識⑤	音楽業界用語			
6回	テレビ業界に関する応用知識①	テレビ業界 概要説明			
7回	テレビ業界に関する応用知識②	プリ・ポストプロダクションの立ち位置、仕事内容を理解する			
8回	テレビ業界に関する応用知識③	番組が放送されるまでの流れ(作業過程)			
9回	テレビ業界に関する応用知識④	テレビ業界用語			
10回	ラジオ業界に関する応用知識①	ラジオ業界 概要説明			
11回	ラジオ業界に関する応用知識②	番組が放送されるまでの流れ(作業過程)			
12回	ラジオ業界に関する応用知識③	台本・本番時に使用される専門用語			
13回	ラジオ業界に関する応用知識④	放送倫理及び、守秘義務			
14回	ラジオ業界に関する応用知識⑤	番組制作時における役割分担(プロデューサー、ディレクター、ミキサー等)			
15回	音楽、放送業界における法律	著作権、印税について理解する			